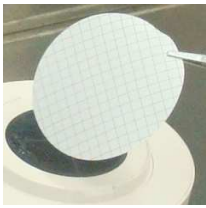


「MC-Media Pad」を使用したメンブランフィルター検査方法

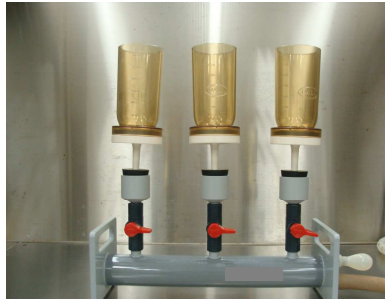
① メンブランフィルター法の特徴

水、飲料などの比較的微生物の少ない液体試料を検査する際に行う検査方法です。メンブランフィルターで菌を補足して、MC-Media Padに転写してコロニー数を測定します。

② 以下の器材を準備します。



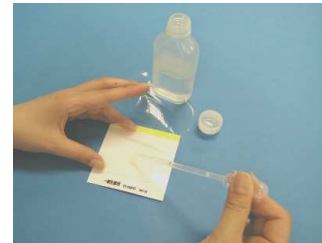
メンブランフィルター
白色のものが適しています。メンブランフィルター検査機器
サイズ:47mmまで適合



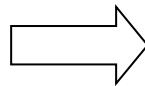
メンブランフィルター
検査機器用ポンプ

③ あらかじめ必要数量分「MC Media Pad」のパット部分に滅菌水を1ml添加しておきます。 (15分以上静置して滅菌水をなじませておきます。)

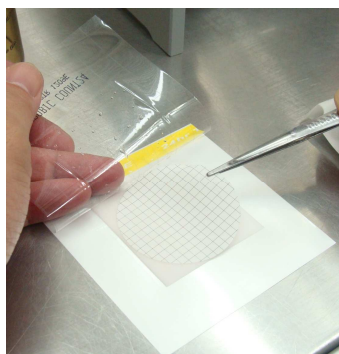
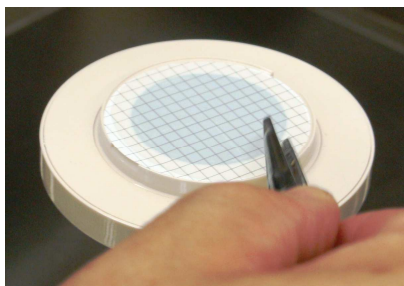
※前日に添加してアルミ袋等に入れた上で冷蔵庫に保存しておいてもかまいません。



④ 滅菌済メンブランフィルターをセットして、試料液をろ過します。



⑤ ろ過したメンブランフィルターを「MC-Media Pad」に載せます



ろ過面を上(表)にして載せます

⑥ 「MC-Media Pad」を培養器に入れて培養します。

一般生菌 ; 35℃ 24時間~48時間
大腸菌群 ; 35℃ 24時間
黄色ブドウ球菌 ; 35℃ 24時間



⑦ 判定します。



メンブランフィルターの上から
スポットが確認出来ます

必要となる検査器材

- ・ MC-Media Pad
- ・ 滅菌希釈液
- ・ 培養器
- ・ 滅菌スポイド
- ・ メンブランフィルター検査機器
- ・ メンブランフィルター 白色、サイズ : 47mm
- ・ メンブランフィルター検査機器用ポンプ

製造・販売元

JNC株式会社
化学品事業部ライフケミカル部
〒100-8105 東京都千代田区大手町2-2-1
MC-Media Pad ホームページ
<https://www.jnc-corp.co.jp/MC-MP/>
E-mail: mcmp@jnc-corp.co.jp